

## 2021 年度実施概要

学校名

三重県鳥羽市立長岡中学校

採択活動名

深い学びの実現を目指した海洋教育の実践

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. アマモ場とはどのようなところか?	2	理科、美術 国語

取り組みの概要

鳥羽市で海洋教育を行う際、校外学習を行い、動物の採集や観察、分類などを行って、それをポスターにまとめて終了するという一過性の活動になっていることが危惧された。今回の学習では、アマモとその周辺の生態について春から冬にかけて継続して学習し、かつ、日々の観察も行えるように工夫した。また、理科の授業での学びが多いが、美術科や国語科とも連携し、異なり視点から地元の海を見て、表現する活動を取り入れることで、教科横断的に学習できる単元とした。学習の最後に他校との情報交換会を設定し、1年生が見学できるようにした。さらに、他校の教員や保護者も見学可能なオンラインミーティングにすることで幅広い方に海洋教育について知ってもらう場を設定した。また、本校では学習しきれなかった世界のゴミ問題についても、情報交換会で触れることで、地元の海だけでなく、世界の海についての視野を広げることができた。

	時数	学習内容	備考
春	1、2	アマモとはどのような植物か	
	3	アマモ場の動物を分類する	
	4、5	臨海実習に向けて準備しよう	
	6～9	アマモ場とはどのようなところか?	臨海実習 写真①
	10～12	アマモ場はどのようなところかまとめよう	写真②
	13	アマモ場についてわかったことを発表しよう	写真③
	14、15	地元の海を表現しよう	美術科の授業 写真④
夏		アマモの種子を取り出そう (教師が実施)	国語科から「海の香りのする詩」 についての取り組み
秋		アマモの種子を保管しよう (教師が実施)	
冬	16	アマモの種子を観察しよう	
	17	アマモの成長を観察しよう	写真⑤
	18、19	アマモについて学んだことを振り返って、プレゼンにまとめよう	
	20	学んだことを交流しよう (情報交換会)	写真⑥

活動中の写真



写真① 臨海実習の様子



写真② 廊下に設置した水槽を観察する様子



写真③ 授業でまとめたこと



写真④ 地元の海を表現したもの



写真⑤ アマモの成長を観察しよう



写真⑥ 情報交換会の様子